

キャリア教育全体計画

学校教育目標

すべての児童にとって、楽しくてたまらない学校

保護者・地域の願い

- ・どの世代とも、心の通い合う関わりを培ってほしい
- ・地域全体で子どもを見守る安全な地域

子どもの実態

- ・明るくのびのびしている
- ・好きなことに積極的に取り組む

継続的な発展的学習が苦手

教師の願い

- ・発見したこと、感動したこと願いを豊かに表現する子になってほしい。
- ・よりよく生きようとする子になってほしい

キャリア教育の目標

- 自らのよさに気づかせるとともに、人とよりよくかかわる力を育てる
- 夢や希望を持ち、その実現に向け、自ら進んで努力する子どもを育てる
- 児童一人一人の自己実現を図り、自らの人生を主体的に生きるための価値や能力・態度を育成する

キャリア教育で目指す児童像

自らのよさを見つけ、豊かな人間関係を築ける児童
 将来の夢や希望を持ち、その実現に向けて努力する児童
 自らの意志と責任でより良い選択・決定を行うことができる児童
 学ぶこと、働くことの意味や役割及びその多様性を理解し自己の生き方に活かせる児童

発達段階ごとに育成したい能力・態度

低学年	中学年	高学年
あいさつや返事ができる	自分の意見や気持ちを分かりやすく表現する	思いやりの気持ちを持ち、相手の立場に立って考え行動しようとする
係や当番の活動に取り組み、それらの大切さが分かる	係や当番活動に積極的にに関わり、働くことの楽しさが分かる	働くことの大切さや苦勞が分かる
自分のことは自分で行おうとする	自分の仕事に対して責任を感じ、最後までやり遂げようとする。	将来の夢や希望を持ち、実現を目指して努力しようとする
		自分の考えもを持ち、その判断に責任を持つことができる

各教科等におけるキャリア教育の指導の重点

各教科

- ・学ぶことの大切さを理解させるとともに、目標やねらいをもって学習に取り組む態度を育てる。
- ・児童が自分のよさや可能性に気づいたり、人生を切り拓ききっかけを得たりすることができるように、「学ぶこと」「働くこと」「生きること」のつながりを意識した指導に当たる。

道徳

- ・日常生活での様々な役割の経験を基に、働くことの大切さを知り、すすんで働く態度を養う
- ・生き方について様々な角度から考えることにより、未来に夢や希望を持ち、よりよく生きようとする意欲や態度を育てる

総合的な学習の時間

- ・年齢や価値観が異なる他者との関わりを通じて、学び方やものの考え方を身につけさせる
- ・児童が人や社会に働きかけ、自分で調べたり考えたりして、学びとったことを自分なりに意味づけることができるようにする

特別活動

- 【学級活動】
学級活動を通じて健全な生活態度や希望や目標を持って生きる態度を養う
- 【クラブ活動】
様々な文化的・身体的活動を通じて協調して目標を達成する喜びを感じ取る
- 【児童会活動】
お互いの思いや希望を協調することで達成する意義を学びとる
- 【学校行事】
集団的行事のより一人ひとりの責任・役割の意味を感じ取る

キャリア教育推進のための基盤

学級・学年経営の充実	基本的な生活習慣の確立	キャリア教育への教職員の共通理解	PTA・地域の諸施設諸機関との	地域の諸行事・人材・環境等を活かした教材開発	吉川中学との協力・連携
------------	-------------	------------------	-----------------	------------------------	-------------